

Internet Week 2008
F1: IT Community Impact! ~ 世界を変える新たな潮流 ~
3) 運営をサポートするツール紹介

ATND BETA

リクルート メディアテクノロジーラボの イベント活動推進と開催支援ツールについて

2008.11.25
株式会社リクルート
メディアテクノロジーラボ
川崎 有亮(かわさきゆうすけ)



RECRUIT

(C) RECRUIT CO., LTD.

イベント開催支援ツール ATND(アテンド)

リクルートは、イベント開催支援ツール ATND(アテンド)を2008年9月1日にリリースしました。
イベント告知、参加申込、アンケート、参加者リストのダウンロード等、全て無料で利用可能です。
なぜ、リクルートは今、イベント開催支援ツールを提供するのでしょうか？

ATND BETA
Powered by RECRUIT

イベント開催支援ツール: ATND (アテンド)

Logged in as
http://profile.livedoor.com/knjko/

新規イベントを追加
ログアウト

→新しいイベントを作る

デモを見る

ATNDはイベント運営者・参加者のためのサービスです

おもしろい・たのしい・ためになる、そんなイベントや勉強会を個人で運営する人たちが増えています。でも運営者にとっては、告知から参加者の管理などわずらわしい作業が意外と多いもの。

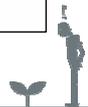
ATND (アテンド) は、そんなイベントや勉強会の開催をお手伝いするシンプルなサービスです。
いまのところの特徴は：

- イベント告知ページの作成
- Mixi, はてな, Yahoo! JAPAN, LivedoorなどのIDによる参加申込 (*)
- アンケート機能
- 参加者リストのDL

不特定多数の人たちに参加意思を確認することであれば何でも活用できますので、気軽に使ってみてください。
また、イベントの日程を決めたい場合は「調整さん」をご利用ください。

* ATNDは、OpenIDを用いてこれに対応しています。

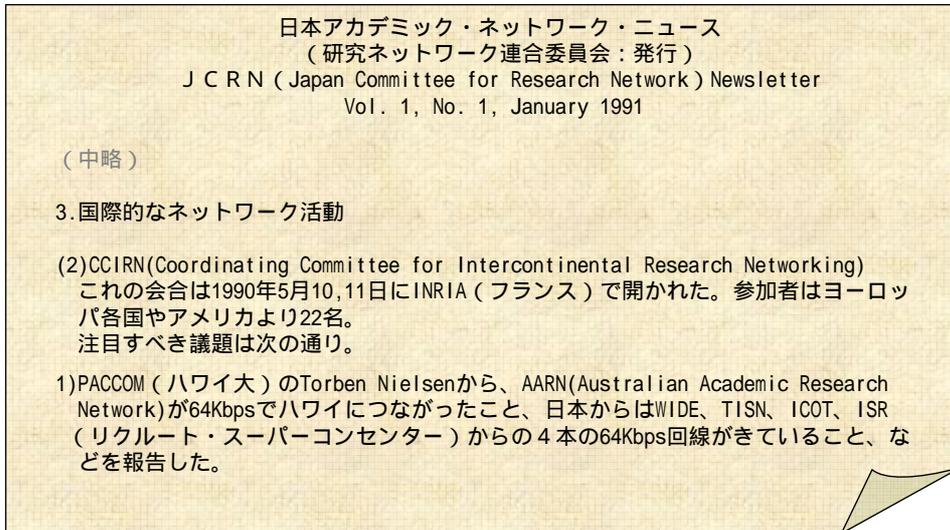
<http://atnd.org/>



RECRUIT

むかしむかし・・・

株式会社リクルートは、1980年代末から国際通信回線でインターネットに接続。比較的、早い段階からインターネットに取り組んできました。



<ftp://ftp.nic.ad.jp/jpnic/related/jcrn/newsletter-1.1.txt>



「Mix-Juice」覚えていますか！？



リクルートは、1995年に「Mix-Juice」を公開しました。

“1995年3月3日にスタートした「Mix-Juice」は、リクルート初の自社サーバーによるインターネットの実用実験。サービス内容は、『じゃらん』『ゼクシィ』『ダ・ヴィンチ』『テックピーニング』などの最新号目次の「立ち読み情報」に加え、CD-ROMの「オンラインショッピング」、コンピュータ関連企業の「求人情報」、個人売買や仲間募集情報など。4月には月間5万アクセス、8月には63万アクセスに急成長しました。”
<http://www.recruit.jp/company/history/year/1995.html> より

ちなみに、米国 Yahoo! Inc. の設立は、1995年3月1日付。



現在:メディアテクノロジーラボ

リクルートは2007年4月、実証研究機関『メディアテクノロジーラボ』(MTL)を設立しました。
 日夜、インターネットを使った新しいメディア・新しいサービスの開発に取り組んでいます。



コマーシャル簡単作成サイト
 コマーシャルライザー



boot.tv



みんなの
 クリエイティブエージェンシー
 C-TEAM



スゴイ地図
 アフレット



ひとつこと交換ノート
 ハモニナ



演劇ライブ

リアル・イベントへの取り組み

メディアテクノロジーラボの活動は、インターネット上のサービス提供に限りません。
 セミナー開催などのリアルな情報共有、コミュニティ系イベントの支援にも取り組んでいます。

セミナー・カンファレンスの開催



5月 JUIカンファレンス



8月 GINZA TECH LOUNGE / summer
 9月 GINZA TECH LOUNGE f/ OpenID



10月 DESIGN SHOWCASE
 トークセッション

コミュニティ系イベントの協賛・講演



5月 YAPC::Asia 2008 Tokyo



8月 APMT4

Mashup Awards 4



6~9月 Mashup Awards 4
 開発コンテストの開催

7~8月 Mashup Caravan
 全国7都市セミナー開催
 (東京、名古屋、大阪、京都、
 札幌、福岡、大崎)

共催:サン・マイクロシステムズ

海外カンファレンス発表・参加レポート

- 4月 OSDC.tw 2008 (台北)*
- 4月 Web 2.0 Expo 2008 (サンフランシスコ)
- 5月 RailsConf 2008 (ポートランド)
- 6月 YAPC::NA 2008 (シカゴ)*
- 8月 YAPC::Europe 2008 (コペンハーゲン)*
- 11月 ad:tech New York 2008 (ニューヨーク)

(*印は講演発表、他は現地参加レポートの公開)

2008年度のイベント事例

イベント開催時の課題を解決

- メディアテクノロジーラボは、新しく自社開発したメディア技術などの研究成果などを積極的に社外にも情報公開していきたいと考えています。(オープン・イノベーション) ブログでの情報発信に加えて、リアル・イベントとして技術セミナーの開催を始めています。



- セミナー等のイベントを開催するには、参加者数と会場キャパシティの確認のためにも事前の参加登録の仕組みが必要です。
- しかし、現在では、氏名やメールアドレスの取り扱いには厳重な個人情報管理が求められます。当初のイベントでは、個人情報を取らない参加登録フォームを自作して、対応してきました。
- とはいえイベント開催のたびに、フォームを作成(コピー & ペースト)するのは非効率なので、イベント参加登録フォームと、その管理システムを自社開発しました。

ATND BETA

- 開発したシステムは、「イベント開催支援ツール:ATND(アattend)」として公開しました。どなたでも、無料で、ご利用いただけます。



たった5分で作れます。

ATND では、
イベント参加登録フォームを
カンタンに作成できます。

イベント開催概要や日時、場所などを公開する
告知ページとしても利用可能です。

無料です！

イベントを新規作成

CREATE NEW EVENT

タイトル
TITLE *必須

サブタイトル
SUBTITLE

内容
DESCRIPTION *必須

開始日時
START: 2008 11 19 17:00

終了日時
END: 2008 11 19 17:00 ※終了日時を設定しない

会場
VENUE

住所
ADDRESS

URL
URL: http://

コメント欄
COMMENT

作成ボタン
[参加]

オプション
OPTION: イベントフォームの作成

イベントを新規作成



ATND 利用イベント事例



2008/10/11
東京てら子 5



2008/10/30
ファンクション倶楽部2008秋イベント
~ lambda the world ~



2008/10/24
Progression ワークショップ in 大崎 #3



2008/11/01
CSS Niteビギナーズ(東京版)
終了後の「お疲れ会」

etc.

多くのイベントでご利用いただいております。
(ありがとうございます!)

登録イベント数 150 events
登録者数 1,200 users
(2008年11月現在)



ATND の主な機能

ATND は、イベント開催時の参加者登録に必要な最低限の機能が揃っています。

< イベント主催者向けの機能 >

- イベント告知ページ(参加登録フォーム)の作成
- アンケートフォームの作成
- 参加登録者リストの CSV ダウンロード

< イベント参加者向けの機能 >

- イベント参加申し込み、申込後のキャンセル
- 定員を超えた場合の補欠申込、キャンセル発生時の補欠からの繰上げ機能

しかし、他のイベント管理システムに備わっている機能の一部は(まだ)提供されていません。

< 現在の ATND にはない機能 >

- イベント参加登録者へのメール配信機能。
ATND では、参加登録者のメールアドレス(=個人情報)を取得していないため。
- 参加費用の決済機能(クレジットカード決済、paypal 等)
- 開催候補日の日程調整機能(調整さんをご利用ください)
- ATND を使っているイベントを検索する機能(外部の検索サイトをご利用ください)



ATND の実装

ATND は、Ruby on Rails を利用して実装しています。(企画・開発・PM:小林)



各種ライブラリも利用させていただきました。OSS++

| | |
|----------------------|------------------------|
| Ruby用OpenIDライブラリ | ruby-openid |
| OpenID認証用 Railsプラグイン | open_id_authentication |
| 認証機能用 Railsプラグイン | restful_authentication |



ユーザ認証と OpenID の採用

- ・ イタズラ申し込みの防止や、参加キャンセル連絡を受け付けるため、イベント参加登録フォームには認証の仕組みも必要になります。
- ・ でも、イベント参加者は、イベントに参加したいのであって、イベント参加登録フォームの会員登録がしたいわけではありません。毎回、新しいサービスが登場するたびに新しいパスワードを考えて、それぞれアカウント登録するのも面倒です。もう飽きました！
- ・ そこで ATND では、認証には OpenID を採用しました。OpenID により、ATND のための新規パスワード登録も不要となり、手軽に ATND にログインして、イベントに参加登録できます。(リクルート社内における初めての OpenID RP 実装事例でした)
- ・ 海外だけでなく、国内でも OpenID プロバイダが増えてきています。Google、Mixi、Yahoo!、flickr、はてな・・・一般的なインターネット利用者なら、これらのうち1つくらいはアカウントを持っているでしょう？どちらの ID でも、ATND にログインできます。
- ・ とても便利な OpenID ですが、大きな問題があります。まだ、多くの人には OpenID が知られていないこと。イベント参加者は、イベントに参加したいのであって、OpenID について勉強したいわけではありません。。。

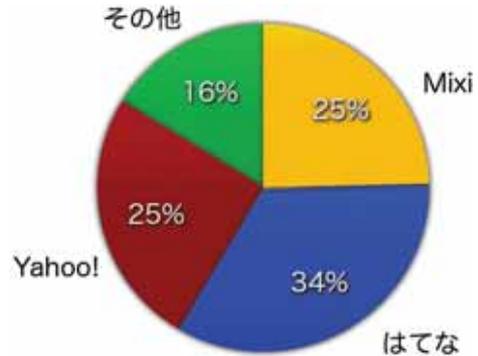


ATND のログイン画面

ATND では、利用者は「OpenID」についてあまり意識せずにログインできるようにしました。



ATND のログイン画面には、「OpenID」という単語はほとんど登場しません。



(参考)
2008年9月10日開催のOpenID 技術セミナー
「GINZA TECH LOUNGE feat. OpenID」
セミナー参加者が使用した OpenID プロバイダ

ATND にはまだ課題もあり、もっとさらに分かりやすく！という声もいただきますが、「認証が必要だけど新規会員登録は避けたい」シーンに、OpenID が有用なのは確かなようです。



イベント開催支援ソリューション(開催準備)

メディアテクノロジーラボでは、ATND 以外にもイベント開催を支援するツールを提供しています。イベント企画段階から、開催当日・懇親会まで、さまざまなシーンでご活用いただけます。

1



事前 MTG やイベント開催日程の調整に...

「調整さん」

候補日時から・・・×を選ぶだけで超カンタンにスケジュールを調整できるツール。(忘年会の幹事さんにも大人気です) MTL の前身組織「たたみラボ」で開発しました。

http://www.tatamilab.jp/~toshi_i/schedule

2



ガジェットで調整状況をいつでもチェック。OpenSocial にも対応します。

「調整さんウォッチャー」

(近日公開予定)



イベント開催支援ソリューション(告知～入場)

3



イベントの開催日が決まったら、
開催告知・参加者登録に・・・

「ATND」(アテンド)

個人情報もパスワードも不要で安心。
参加者事前アンケート記入も可能。

<http://atnd.org/>

4



開催当日の来場者管理には・・・

「ピッと来場管理システム」(仮)

会場受付はお財布ケータイや Suica でピッ。
来場記録を Salesforce で管理できます。
(運用実験中の技術情報をブログで公開中)

イベント開催支援ソリューション(本番～終了後)

5



スピーカーと参加者のインタラクション。
“100人アンケート”の集計には・・・

「パパメーター」

携帯電話でアンケートに参加できます。
集計結果は Flash でリアルタイムに表示。

<http://papapam.com/>

6



イベント終盤や懇親会の盛り上げに。
プレゼント大会の抽選には・・・

「パパメーターR(ルーレット)」

一回当たった人を次の回から除外して、
複数商品を当選させないことも可能です。

<http://papapam.com/r/>

まとめ

- リクルートは、メディアテクノロジーラボの研究成果を公開・共有するため、技術セミナーの開催やカンファレンス活動を積極的に推進しています。
- ATND(アテンド)を始めとするイベント開催支援ツールの提供により、コミュニティ系イベントの開催も応援しています。
- インターネットの普及に伴い、イベント開催情報の流通が容易になるなど、大きな規模からニッチなテーマまで、多様なイベントが開催されるようになりました。
- 会場現地まで行けない場合も、ウェブカメラによる動画中継やチャットの活用などで、地方や職場からでもイベントに参加しやすくなってきています。
- イベントに参加することで、新しい技術や知識を発見・吸収したり、人との出会いを得るチャンスが広がるのではないのでしょうか？
- 参加者から主催者に。イベントを開催する場合は、調整さん、ATND、パパパメーター、パパパメーターR も合わせてご利用下さい！！



Questions?



Kawa.net^{XP}

発表内容に関するお問い合わせ:

株式会社リクルート
メディアテクノロジーラボ
<http://mtl.recruit.co.jp/>

川崎 有亮(かわさきゆうすけ)
kawasaki@r.recruit.co.jp

